

4 がっひかりごう

令和7年4月1日 輝保育園

ご入園、ご進級おめでとうございます。

今年度も保育園で過ごす一日を大切に、元気に楽しく過ごしていきたいと考えています。初めての保育園生活がスタートしたご家庭も新しいクラスへ進級するご家庭も、不安、心配等あると思います。いつでも保育士にお声掛け下さい。一緒に考えていきましょう。子ども達、保護者、保育者が共に育ち合いながら園生活を過ごしていきたいと思っています。

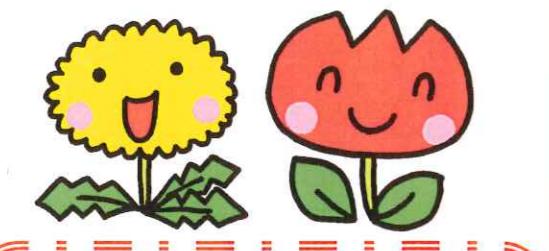
((お願い))

副食費、絵本、延長保育料、体操服など、保育園を通じて購入、支払いをされることがあるかと思います。その際は、お釣りの無いようお願い致します。又、複数の支払いをまとめるのはおやめ下さい。夫々の袋に、お釣りの無いように入れて保育士に渡してください。



★ もう一つ ★

靴のサイズ、カラー帽子のゴムのサイズは合ってますか？暖かくなり、戸外での活動が活発になります。速く走る、駆け上がる、よじ登る等、子ども達は、意欲的に習得しています。すぐにサイズアウトするので大きめを履かせたくなりますが、是非、怪我防止のために足に合った靴を履かせて下さい。



= 4月の行事予定 =

- 8日(火) 避難訓練
- 17日(木) 歯科検診
- 23日(水) 内科検診
- 25日(金) 誕生会・身体測定

== ナース・レポート ==

過日は、予防接種表記録の記入ありがとうございました。

乳幼児の感染症の中でも重症となる病気は、予防接種で防止することができます。

本人の為の個人防衛であると同時に、多くの子が接種することで、集団での防衛ともなります。

予防接種と聞くと副反応が心配と消極的になっておられる方もいるようですが、現在日本で使用されているワクチンは、副反応の頻度も少ないものです。

しかし、人間の体の性質は一人ひとり違いますから、副反応が出る人もいます。

程度はいろいろですが、大切なことは、お子さんの体のことをよくわかっているかかりつけの医師に体調をよく診ていただき、接種が可能であるかを判断していただくのがいちばん良いと思います。

地域によっては集団接種のところもありますが、その場合には、接種会場で医師によく相談した上で、予防接種を受けるかどうか判断しましょう。

また、予防接種後の経過観察はとても重要です。

接種後はご家庭で安静に過ごしましょう。

園には接種した日付、内容をお知らせください。

《《《 お願い 》》》

- クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
- お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
- 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっているか、もう一度確認をして下さい。
- 夜更かしをさせず、早寝・早起きをし、しっかり朝食を摂りましょう。
- 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ 家庭の取り組み ☆☆

食育はなぜ必要？

食は、子どもたちが健やかに成長していくために欠かすことのできないものです。

現在、食べ物の種類も豊富になり、いつでも食べたいものが食べられる世の中になりましたが、その反面、「食べものを大切にする心」や「食べられることのありがたさ」などの思いが薄れていることが指摘されています。

また、近年、社会の変化に伴って生活も多様化し、孤食や欠食、外食の機会の増加、肉類や脂質を多くとる食の洋風化などが、偏った栄養摂取や不規則な食事などを助長しています。

このようなことが原因で、太りすぎや血液中の脂肪の高い子ども、血圧の高い子どもなど生活習慣病の予備軍が低年齢層にまで広がっていることも問題とされています。

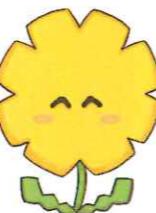
子どものころに身に付いた食習慣は、大人になって改めることが非常に難しいと言われており、心も体も成長期にある時期に、食について学習をすることが必要になっています。

しかし、子どもたちの食の基本は、やはり家庭です。

家族そろって食卓を囲み、一緒に食べることは、家庭の味や料理法などを伝えたり、食卓でのコミュニケーションを図ったりするなど、子どもの食育を推進していくうえでとても大切な時間と場であると考えます。

「教育力向上福岡県民運動
ホームページ」より抜粋

たんぽぽぐみ
0才児



たんぽぽぐみ
1才児



すみれぐみ
2才児



ちゅうりつぶぐみ
3才児



ばらぐみ
4才児



ひまわりぐみ
5才児



ご入園おめでとうございます。いよいよ新しい生活のスタートです。初めて保護者の元を離れ、慣れない場所、環境に戸惑い、寂しくて悲しくて不安な思いがいっぱいあるでしょう。そんな時に傍にいて安心できる存在になれるように、愛着の育みを第一に取り組んでいきます。これから先、寂しい、悲しい、嬉しい、楽しいと様々な場面、感情に出会ったとき、その思いに寄り添い、真っ先に気持ちを理解してあげられる存在になれるように保育していきます。今しかない大切な時期、ご家庭で過ごすときは、親子の時間を楽しく過ごされて下さい。園と家庭で連携しながら、子どもさんの成長を見守っていきましょう。

1年間よろしくお願ひ致します。

今年度は、在園児9名、新入園児6名の15名でのスタートです。もうすぐ2才を迎える子から、1才になったばかりの子まで幅広くなります。1才児は自分が芽生え、拡大していく時期です。自己主張も強くなってきます。子どもの主張、思いをしっかりと受け止めることを大切に関わっていきます。身の回りのことを自分でしようとすることも増えています。自分でしたいという思いを大切にし、さりげなく援助したり、方法を知らせたりして、自分で出来たという喜びを感じ、次への意欲に繋がるよう関わっていきます。保育者や友だちと一緒に生活したり、遊んだりする中でたくさんの楽しい経験をしていきたいと考えています。気になること、困ったことなどあれば、いつでも声を掛けてください。一年間よろしくお願ひいたします。

入園、進級おめでとうございます。子ども達は、新しい生活が始まり、不安の多い毎日になります。そんな子ども達の気持ちをしっかりと受け止め、安心して過ごせるよう関わりを深めていきます。2歳児という年齢は、自分の好きな物へのこだわりも強くなりトラブルも多くなります。友だちとのぶつかり合いを経験しながら、相手の思いに気付くことができるようになります。遊びの中で自己主張を持ちながらも、他者を受容する社会性が確実に育ってきます。お互いの思いを言葉にしながら、友だちの存在に気付けるよう見守っていきます。身辺自立の面では、食事、排泄、着脱などの基本的生活習慣が自立できるようになります。自分で出来たという喜びを大切にし、自信に繋がるよう関わっていきます。子ども達と一緒に、たくさんの楽しい経験や発見をしていきたいと考えています。一年間、よろしくお願ひ致します。

ご入園、ご進級おめでとうございます。3歳児クラスでは「自分のことは自分でする」、「話を聞き約束を守って行動する」ことが大切になります。基本的な生活習慣の自立が進み、友だちとの関わりが増え、楽しいだけではなく、コミュニケーション不足でトラブルになることもあります。様々なトラブルも相手の思いに気づくよい機会となり、自分の感情を調整し、思いやりの心が育つことがあります。また、好奇心が活発になりいろいろなものに関心が広がります。この1年は、友だちといふと楽しいと感じられる経験がたくさんできるよう関わっていきます。入園や進級が嬉しい反面、新しい環境に不安や緊張もありますので、一人ひとりの気持ちを受け止め安心して過ごせるようにしていきます。一年間よろしくお願ひ致します。

ご進級おめでとうございます。年中児クラスのスタートです。年少時期は「自立の基礎固め」だとお伝えしていたのに対し、年中時期は「自律：心を律する」となります。これから過ごす日々は「自律」を軸に社会性や協調性を伸ばしていく大切な1年です。そこで、今年度の4才児クラスはコーナー保育に挑戦します。コーナー保育とは遊びごとにスペースを設け自分で選んだ場所で遊ぶ保育の事です。目的は2つ。1つ目は「好き得意」に繋ぎ自分の強みを見つける事、2つ目は「会話から対話へ」を目標に自分達で考える習慣をつける事です。各コーナーには人数制限を設けるため友達間のトラブルが予想されます。トラブルこそ学びのチャンスです。感情を共有し「みんなが心地よく過ごすには」をテーマにクラス運営を目指します。一年間宜しくお願ひいたします。

新入園児4名が加わり20名でスタートしました。年長組は就学に向けて生活リズムを整え、自分のことは自分で取り組んでいきますので9時までの登園にご協力下さい。この一年間は色々なことに興味をもち、挑戦したり自分達で工夫して取り組んだり、さまざまな人の関わりを通して豊かな心を養い、生きる力を育てていきます。それに加え、友だちと協力して取り組む活動で一緒にやり遂げる楽しさや、楽しい遊びを提供したり自分達で遊びを考えたりしながら遊ぶ楽しさを今以上に感じてほしいと願っています。初めは一番大きなクラスになった喜びと共に不安や緊張もありますので、まずはそれぞれの思いを丁寧に受けとめながら、自分達で新しい生活の場を整えて活動に取り組むことで年長児としての自信や意欲に繋げていきます。一年間よろしくお願ひします。